



Hyatt Resorts Hawaii
No.7 Akiyama Bldg. 7F
5-3, Kojimachi, Chiyoda-ku
Tokyo 102-0083
TEL: 03-3222-3809
FAX: 03-3222-0390

2012年6月25日

ハイアット リージェンシー マウイ リゾート アンド スパ 改装工事が終了し新しくエレガントに生まれ変わりました！

ハイアット リージェンシー マウイ リゾート アンド スパ（米国ハワイ州ラハイナ市、総支配人：マイケル ジャコヴィッチ）は、今年5月に完成したロビーエリアの改装をもって、約17億円を費やした客室そして新レストラン「ジャペンゴ」の開業を含むホテル全体のアップグレードが完了しました。

まず初めに、昨年12月に約12億円を費やした全客室の改装工事が完了しました。そのうちの4億円を費やし、館内に新しくパシフィック・リム料理と寿司ラウンジのレストラン「ジャペンゴ（Japengo）」を開業しました。ジャペンゴは、マウイ島西海岸に位置する美しいカアナパリビーチや、モロカイ島やラナイ島の眺望を楽しみながら、洗練されたパシフィック・リム料理から本格的な寿司や一品料理まで味わうことができるレストランです。49席の寿司ラウンジには、本格的な寿司を楽しんでいただくために、料理を置くカウンターにも禅の趣を施し、料理だけでなく雰囲気も大切にしています。また、オリジナルのカクテルを楽しめる魅惑的なガーデンラウンジ「ムーンバー」も併設しています。



改装された客室は、コンテンポラリーハワイアンコンセプトを基にデザインされ、快適で洗練された客室に生まれ変わりました。今回の改装プロジェクトでは鮮やかな色遣いを施し、特別に用意したアートを飾り、カーペットの張り替え、プランテーションスタイルベッド、カーテンやソファ、椅子、照明等の装飾品の入れ替えが行われました。エレガントなマウイ島らしい客室でお客様をお迎えします。

そして、この度新しく生まれ変わったのがロビーエリアです。ハワイらしい雰囲気はそのままに、白を基調としたアップグレードされたロビー周りは、正面玄関からホテルへ一步入ったときの隣島ならではの吹き抜けるような明るさ、開放感をより一層表しているデザインへと生まれ変わりました。高い天井にはエレガントなシャンデリアも新しく設置され、フロントを通り抜けて奥へ進むと広々とした吹き抜けのアトリウムエリアが広がります。



ハイアット リージェンシー マウイ リゾート アンド スパの総支配人、マイケル・ジャコヴィッチは「今回行った客室のリノベーションに新しく誕生したレストラン「ジャペンゴ」、そして最後に行ったロビーエリアのアップグレードは全てハワイのナチュラルな美しさからインスピレーションを受け、この大々的なリゾートの改革へと繋がりました。この新たな改革により、ホテルを訪れるお客様にハワイアン エレガンスに満たされたご滞在をお届け出来ればと考えております。」と述べています。

ハイアット リージェンシー マウイ リゾート アンド スパについて

ハイアット リージェンシー マウイ リゾート アンド スパは 40 エーカーのトロピカルな庭園を有し、マウイで最も長いビーチ、カアナパリビーチ 3 マイルの海岸線に立つオーシャンフロントのリゾートホテルです。 31 のスイートルームを含む総客室数 806 の各部屋には、プランテーションスタイルの木製家具とハワイアン・エレガンスがアクセントとなり、パノラマの眺めが楽しめるプライベートラナイを用意。 リゾートにはマウイで唯一のオーシャンフロントのスパ&フィットネスセンターで 1400 m²の広さを誇るラグジュリーな“スパ モアナ”、トロピカルな滝やせせらぎもある志向を凝らしたウォーターパーク、チャンピオンシップゴルフコース、6 面のテニスコート、スキューバやカタマランセーリング、4 つのレストラン、ショッピング、そして 10,000 m²のファンクシヨンスペース、更に専門家の案内による天文観望会、ルアウショウ、野生動物たち、美術品の数々、そしてトロピカルガーデンツアーなど、ハイアット リージェンシー マウイ リゾート アンド スパにはマウイでの休暇の真髄を究めるためのすべてがあります。

■この件に関するメディアからの問い合わせ先

ハイアット リゾーツ ハワイ Hyatt Resorts Hawaii 小山 明希子

Tel.03-3222-3809 Fax.03-3222-0390

E-mail:akiko.koyama@hyatt.com